様式第4号(第8条関係)

手持資材の状況

品名	規格形式	単位	手持数量	本工事の使用予定量	不足数量の手当方法	単価(原価)	調達先(時期)

【記載要領】

1　契約対象工事で使用する予定の手持資材(工事に直接使用する資材だけではなく、仮設資材、保安資材、備品、測量、試験機材等契約対象工事で使用を予定している全ての資材を対象とする。)の状況について記載する。

2　「単価(原価)」の欄には、手持資材の原価を記載する。例えば、使い切りの材料等については調達時の価格を、繰り返しの使用を予定する備品等については磨耗や償却を適切に見込んだ価格を記載する。

3　「調達先(時期)」の欄には、手持資材を調達した際の調達先とその時期を記載する。

4　不足数量の手当が必要な場合は、資材購入予定先一覧(様式第5号)にもその内容を記載する。